

子育て支援ネットワークについて

1 市町村子育て支援ネットワークとは

市町村子育て支援ネットワークは、市町村内の子育て支援機関が、総合支援窓口に協力して情報提供をしたり、総合支援窓口の実施する事業に参画したりする、緊密なつながり、“相手の顔の見える”ネットワークとして定義され、「埼玉県地域子育て応援タウン」として認定を受けるための要件の1つです。埼玉県では平成22年度中に県内すべての市町村に設置することを目標としています。

2 市町村子育て支援ネットワークの必要性

子育て家庭から寄せられる相談の内容は多岐にわたるため、さまざまな子育て支援機関の情報がなければ、それぞれの相談内容に適切な対応をすることができません。

相談の内容によっては、総合支援窓口からそれぞれの支援機関に引き継いで対応をしてもらう場合や、反対に、それぞれの支援機関に寄せられた相談を総合支援窓口が引き継いで対応する場合があります。

そうしたとき、どこの機関の誰に連絡すれば、必要な情報を入手できるのか、相談を引き継いで対応してもらえるのかがはっきりしないと、相談者をむやみに待たせたり、いくつもの窓口をたらい回しにしたりといった問題が発生します。

そのため総合支援窓口の職員（子育てマネジャー等）と、関係する機関の担当者が、日頃から緊密に情報交換をしあえるネットワークが必要です。

3 ネットワークのメンバー構成

ネットワークには、保育所、子育て支援センター、保健センターなど、子育て支援の業務を担当している機関だけでなく、教育委員会、幼稚園、小学校、警察、子育てNPOや子育てサークルの代表など、総合支援窓口で提供する情報に関連する機関、団体を構成員とすることが求められます。

特に、子育てサークルなど仲間づくりの情報については、子育て中の母親からのニーズが高いのできちんと把握しておきたいところです。子育てサークルの情報が子育て支援センタ

一などで一括して管理されていない場合は、子育てサークルが主たる活動場所としている公民館などの担当者とも連携すれば、子育てサークルの活動状況などが把握できるでしょう。

4 市町村子育て支援ネットワークのつくり方

このネットワークは、「何か」を審議する「会議」を設置するものではありません。日常的にネットワークの構成メンバー同士が情報交換をしあえる関係を築くものです。例えば、メンバーとして登録された子育てNPOや企業の担当者と総合支援窓口の担当者が日常的に連絡が取れる状態を想定しています。

ア 子どもに関する他のネットワークの活用

市町村においては、青少年の健全育成や児童虐待の防止などを目的として、関係機関・団体が参加した協議会等が複数存在しています。こうした既存の協議会等を活用して、市町村子育て支援ネットワークを立ち上げることもできます。この場合、既存の協議会等は、関係機関の長が構成員となっている場合が多いので、担当者レベルでの連絡体制をつくり、総合支援窓口の担当者と関係機関・団体の担当者がきちんとつながることのできる仕組みが必要です。

イ 登録制度

市町村内に子育て支援事業に関係する機関、団体が数多く存在するような場合、総合支援窓口の業務への協力を申し出た事業者などを登録して、子育て支援に関する情報収集や情報発信を行うという方法も考えられます。

登録数が多く、一堂に会した会議を開催することが困難でも、メーリングリストなどを利用して情報交換をし、WEBページを利用した情報提供をしてもらうなどの活用方法が考えられます。

以上のような例を参考に、市町村の実情に合わせたネットワークづくりをお願いします。

5 ネットワークの活動内容

市町村子育て支援ネットワークは、総合支援窓口の担当者と関係機関の担当者の顔がつながり、情報がきちんと集約されることを主たる目的としています。そのため、日常的な情報交換は必要ですが、定期的な会議は必要ありません。それ以外の事業の実施については、各市町村の状況に応じて実施してください。

なお、総合支援窓口に集約される情報を提供するWEBページや子育てガイドブックの作

成・改訂作業の際に、ネットワーク構成員の協力を得て編集作業を行えば、情報共有が図られ、構成員相互の信頼関係が深まることが期待できます。

6 市町村子育て支援ネットワークの例

①さいたま市

<名 称> さいたま市子育て支援ネットワーク全体会議

<構 成 員> 私立幼稚園協会、私立保育園協会、子育てサークル、青年さいたま市民会議、主任児童員連絡会、社会福祉協議会、児童センター、地域子育て支援施設(センター、ひろば)、区支援課、区保健センター、児童相談所、保健所、教育委員会(生涯学習振興課、生涯学習総合センター、)子育て支援総合コーディネーター

<活動状況> 意見・情報交換、さいたま子育てWEBの構築など

②新座市

<名 称> 新座市子育てネットワーク推進委員会

<構 成 員> 幼稚園関係者、保育園関係者、学識経験者(大学教授)、学校教育関係者(小学校長)、警察署、子育てNPO代表、子育てサポーター、家庭児童相談員、男女共同参画関係者、保健センター、教育委員会(生涯学習課)

<活動状況> 情報交換、学習会など